

平成23年12月8日

～近鉄・志摩市 コラボレーション企画「志摩ってこーね列車」～

「新春“開運”三重の酒 利き酒列車」を運行！

近鉄では、志摩線活性化の一環として志摩市と協力し、伊勢志摩キャンペーンの期間中（平成23年10月1日～平成24年3月31日）、毎月1回「志摩ってこーね列車」とネーミングした貸切列車を、昨年引き続き運行しています。

平成24年1月21日（土）に、「新春“開運”三重の酒 利き酒列車」ツアーを実施します。近鉄名古屋駅から賢島駅までの貸切列車内では、三重のお酒の試飲と志摩の食材を使った特製おつまみをお楽しみいただけます。

賢島駅到着後は、賢島島内で唯一の神社・金毘羅宮を参拝し、イベント会場の賢島パークホテルみち潮に向かいます。

賢島パークホテルみち潮では、利き酒大会、志摩ならではの福を呼ぶ「ふぐ鍋」付の昼食と「あおさ汁」の振る舞い、恵利原早餅つき保存会による早餅つきをお楽しみいただけます。

募集開始日は12月9日（金）からで、東海地区の近鉄各駅営業所でお申し込みいただけます。

ツアーの詳細は別紙のとおりです。



車内での試飲(イメージ)



三重の酒(イメージ)



恵利原早餅つき(イメージ)

別紙

1. ツアー名称 ～志摩ってこーね列車～「新春“開運”三重の酒 利き酒列車」
2. 内 容 行きは貸切列車内で油正、河武醸造、若戎酒造からご提供いただく自慢の三重のお酒を、各2種類ずつ試飲していただきます。また、志摩の食材を使った特製おつまみもお楽しみいただけます。
 賢島駅到着後は賢島島内唯一の神社、金毘羅宮を参拝します。
 イベント会場の賢島パークホテルみち潮では、利き酒大会、恵利原早餅つきなどのお楽しみイベントも実施します。
3. 実施日 平成24年1月21日（土）
4. 募集人員 120名（最少催行人員50名）
5. 募集期間 平成23年12月9日（金）～平成24年1月11日（水）
6. 出発駅 近鉄名古屋駅、桑名駅、近鉄四日市駅、白子駅、津駅、伊勢中川駅、松阪駅 計7駅
7. 発売額と発着時刻

	近鉄名古屋	桑 名	近鉄四日市	白 子	津	伊勢中川	松 阪
おとな	7,870円	7,400円	7,130円	6,980円	6,480円	6,320円	6,180円
行 き	7:56発	8:18発	8:41発	8:59発	9:11発	9:25発	9:33発

賢 島／10:49着

※他駅からの設定もあります。

※旅行代金に含まれるもの：近鉄運賃、特急料金（復路のみ）、昼食代、おつまみ代、イベント代（諸税等含む）

8. お申し込み 近鉄名古屋、近鉄蟹江、桑名、近鉄四日市、白子、津、伊勢中川の各駅営業所

9. 行 程

<small>（貸切列車・三重の酒の試飲など）</small>	<small>徒歩</small>	<small>徒歩</small>
発 駅 ++++++賢島駅	・ ・ ・ ・賢島金毘羅宮	・ ・ ・ ・賢島パークホテルみち潮
10:49着	11:00～11:20	11:30頃～13:30頃

<small>徒歩</small>	<small>（※定期特急列車）</small>
（昼食・利き酒大会イベントなど）	・ ・ ・ ・賢島駅+++++発駅

※復路は任意の特急列車でお帰りいただきます。

10. 主 催 近畿日本鉄道株式会社

11. 協 力 志摩市、志摩市観光協会、油正、河武醸造、若戎酒造

12. そ の 他

（1）「志摩ってこーね列車」

志摩市の「志摩」と名物「てこねずし＝てこね」と「しまっていこう」をかけあわせ、観光でがんばっていこうという願いをこめて命名。10月から3月まで、伊勢志摩キャンペーンに合わせて毎月貸切イベント列車を運行しています。

(2)「賢島金毘羅宮」

賢島島内唯一の神社で、賢島地区の繁栄を願い、昭和5年に賢島の鎮守として鳥羽金比羅宮の分社を鎮座した。以来賢島の住民の鎮守として現在に至っています。

(3)「恵利原早餅つき」

志摩市磯部町恵利原に伝わる独自の餅つきで、恵利原早餅つき保存会が技術を保持・継承しています。天保年間に伊雑宮御田植祭で笹にくるんで餅を振舞う際、数をこなすために高速でつくようになったとされます。囃子唄を歌いながら2人で1本の杵をとり、通常の餅つきの3倍の速さで餅をつきます。

参考：「志摩ってこーね列車」

2月：「サイクルトレイン」（予定）

3月：「女性限定ツアー列車」（予定）

以 上